

ね。ところが実際問題推測でしかなく、その精度が高いわけではありません。逆に、痛みが生じたり、



不都合が生じたとき「ここにむし歯がありました」と削られ、下手すれば「あなたが磨かなかったから」などと言われる始末。夕方の天気予報に、「今日は雨が降っちゃいましたね」などと言われてもうれしくないのと同じです。

また、一度むし歯になり、処置をしたにもかかわらず同じところが痛むということもあります。これら全てを「歯を磨かなかったから」で済ますわけにはいきません。

むし歯には様々な因子が影響します。有名なのは細菌です（いわゆるむし歯菌）。でも、口の中は一つのはず

なのに、むし歯はどこか1箇所にできるだけで口全体で進むわけではありません。他の歯は磨いて1本だけ磨かなかったなどと言うことはあるのでしょうか。おそらくないでしょう。

では、なぜその1本がむし歯になったかと言うと、その歯が弱くなつたと考える方が妥当です。おそらく、噛み合わせのアンバランスや不具合などで集中的に力が歯に加わった時に歯が傷み、そこがむし歯になるのではないかと考えられます。一度処置をした歯でも噛み合わせを調整せずに形だけ直すと同じ部位にむし歯が再発するという説明が成り立ちます。このようなことは歯科界ではあまり言われていませんが皆さんどう思いますか。

歯医者の中に「歯ブラシだけで口

の病気は全て解決できる、むし歯や歯槽膿漏は歯ブラシを怠ったため」と考えている人もいるようですが、「むし歯が1本もないのに歯槽膿漏がひどい人」はどう説明するんですかね。

### お知らせ

1月25日と2月10日発売の「クロワッサン」という雑誌の中の「クロワッサン」という雑誌の中の介護のページ（それぞれ白黒1ページ）に僕の記事が出ています。講演会に来ていただき、打ち合わせ、そして取材と手順を踏んだだけあって内容は素晴らしいと思います。

良かったら読んでみてくださいね。

